

令和6年12月14日

全国大学生生活協同組合連合会 第68回通常総会 祝辞

文部科学省 高等教育局 学生支援課長

桐生 崇

本年も、全国各地の大学生協から多くの皆様のご参加を得て、「全国大学生生活協同組合連合会 第68回通常総会」が開催されますことを心からお慶び申し上げます。

全国大学生生活協同組合連合会におかれましては、前身である「全国学校協同組合連合会」が1947年に発足して以来、食堂運営、店舗運営、共済事業、キャリア形成支援等の幅広い事業を展開し、我が国の学生支援の充実に資する重要な役割を果たしてこられました。また、学生が安心して大学生活を送るためのセミナーの開催や、広報誌・ホームページによる全国各地の大学生協の取組の発信など、会員組織を支援する様々な事業を実施されております。これらの取組は、武川正吾会長理事をはじめとする関係者や、特に学生委員の皆様のこれまでの御尽力によるものであり、深く敬意を表します。

また、2024年度の活動テーマとして「つながる元気、ときめきキャンパス～組合員との対話を大切に、大学生協でつながる仲間を拡げよう～」を掲げ、学生委員会をはじめ、多くの学生・大学院生・留学生等が参加し、学生目線で、学生主体の活動を大切に、事業を実施してこられたことは、大変意義深いこととあります。

各大学生協では、共済事業による療養支援や相談支援、学生間をつながり作りの場の提供、学食を活用した食事支援や情報提供等、様々な取組を実施しており、大学生協が大学と学生、あるいは学生同士をつなぐコミュニティとして大きな役割を果たしておられますことに改めて感謝申し上げます。

文部科学省といたしましても、経済的に困難を抱える大学生等が進学・修学をあきらめることのないよう、経済的支援の充実をはじめ、障害のある学生支援、就職支援、インターンシップの推進等、学生生活における喫緊の課題に対応した必要な施策を引き続き推進してまいりますので、どうぞ、皆様方の御理解と御協力をお願いいたします。

最後になりましたが、全国大学生生活協同組合連合会のますますの御発展及び関係する全ての皆様方の更なる御活躍と全国の大学生の皆さんの学生生活の充実に祈念いたしまして、祝辞とさせていただきます。